

学生人材バンクで



創れ

磨け



育め

平成 19 年度

学生人材バンク派遣事業プログラム
現代的教育ニーズ取組支援プログラム
実施要項・募集要項

教職英語教育センター
関西外国語大学

平成 19 年度学 関西外国語大学学生人材バンク派遣事業（現代 GP）関連プログラム概要

関西外国語大学教職英語教育センターは、平成 19 年度関西外国語大学学生人材バンク派遣事業（SOD: Kansai Gaidai Student “on demand”、SODI: Kansai Gaidai Student “on demand” International : 以下、「本事業」という。）として、以下のプログラムを実施する。

CONTENTS（目次）

I 派遣事業

A	小学校英語教育・小中一貫英語教育支援派遣	---2
B	KTAP（関西外国語大学学校教育支援人材派遣事業：Kansai Gaidai Teaching Assistant Program）	---2
C	関西外国語大学「学びング・サポート」派遣事業	---3
D-1/D-2	海外教職英語研修（海外授業実習研修・海外 TA 研修）派遣事業※	---3

II 研修事業

E-1/E-2/E-3	小学校（小中一貫）英語教育指導者養成研修（ベーシック講座）	---5
F	小学校（小中一貫）英語教育指導者養成研修（アドバンス講座）	---6
G-1/G-2	小学校英語教育指導者・小中一貫英語教育指導者認定試験	---6
H-1/H-2	TESOL e-Learning Course @ Kansai Gaidai（TeCK：関西外大 TESOL 講座）	---7
D-1/D-2	海外教職英語研修（海外授業実習研修・海外 TA 研修）※	---8

III 交流事業

I	小学生学びング・キャンパス@関西外大	---9
J	中学生学びング・キャンパス@関西外大	---9
K	中学生サマー・セミナー「英語漬け宿泊特訓道場@関西外大」	---10

IV 支援事業

L	スチューデント・メンター事業「高校生 TOEFL スキルアップ講座」	---11
M	インターネット・ラーニング・サポート事業（ILS）	---11
N	マルチメディア教材研究開発	---12

V その他

	教職英語教育フィールド・ワーク	---13
	関西外国語大学学生人材バンク派遣事業 実施要項	---14
	関西外国語大学学校教育支援人材派遣事業 実施要項・学生人材バンク登録票	---18

I 派遣事業

A 小学校英語教育・小中一貫英語教育支援派遣

KW：「小学生に英語を教える（マイ・ファースト・イングリッシュ）」

枚方市内の小学校を中心に、週1回（年間20回程度）英語の授業を支援・担当する。授業のための教案や教材、リハール、カリキュラムの開発等、総合的な授業設計と授業の実施を行う中で、求められている教師力や人間力を育成する。



1. 派遣先：枚方市立明倫小学校、山田小学校、殿山第一小学校
2. 派遣期間：前期（5月下旬～7月上旬）、後期（9月～1月下旬）年間20回程度、週1回派遣（半期単位または通年の参加）
3. 実施内容：小学校での英語教育を支援（授業補助・支援、授業計画や教材等の作成）
4. 実施形態：5名程度のグループで実施
5. 研修：学生を対象とした小中一貫英語教育指導者研修（4月21日（土）、28日（土）、5月12日（土）、19日（土）90分2コマ×4回、プログラム時間については別途指示）を受講のこと。

B KTAP（関西外国語大学学校教育支援人材派遣事業：Kansai Gaidai Teaching Assistant Program）

KW：「教員インターンシップ（教員見習い）」

ティーチング・アシスタントとして、小・中・高等学校の学校教育活動を補助・支援する。



1. 派遣先：枚方市内を中心とした小学校、中学校、および、高等学校
2. 派遣期間：前期（5月下旬～7月上旬）、後期（9月～1月下旬）週1回派遣（半期単位または通年の参加）
3. 実施内容：各種学校教育活動の補助・支援
4. 実施形態：校長の指揮・監督の下、特定の教員のアシスタントとして、各種教育活

- 動を補助・支援する。(授業実施、授業準備、生徒指導、特別活動、課外活動等)
5. 研修：KTAP 参加者研修 (実施日時、内容については別途指示) を受講のこと。

C

関西外国語大学「学びング・サポート」派遣事業

KW：「学びの支援を通じて学ぶ」

小・中・高等学校の児童生徒の学習活動等を支援する。



1. 派遣先：本学との連携協定を締結している都道府県および市町村教育委員会が所管する小学校、中学校、および、高等学校（大阪府、大阪市、京都府、神戸市、枚方市、寝屋川市、堺市等）
2. 派遣期間：派遣先の学校との調整により個別に決定
3. 実施内容：派遣先の学校との協議により個別に決定（個別学習支援、課外活動支援、不登校児童生徒支援等）
4. 実施形態：校長の指揮・監督の下、教育支援活動を実施
5. 研修：学びング・サポーター参加者研修（実施日時、内容については別途指示）を受講のこと。

D-1 / D-2

海外教職英語研修（海外授業実習研修・海外 TA 研修）派遣事業

KW「オーストラリアで日本を教える（海外教育実習）」

アデレード市内（サウス・オーストラリア州）の小・中・高等学校で、日本語や日本文化等を現地オーストラリアの児童生徒に教えるとともに、現地日本人教員の TA として授業の補佐・支援を行う。フリンダーズ大学 IELI (Intensive English Language Institute) およびサウス・オーストラリア州政府教育省との連携協定に基づき教職に特化し実施する海外派遣プログラムで、IELI をベースにティーチング研修、授業準備、学校訪問、授業参観、授業実習が組み込まれている 5 週間の短期集中プログラムである。



1. 派遣先：フリンダーズ大学 IELI、アデレード市内の小・中・高等学校
 2. 派遣期間： ① サマー（ウィンター）・スタディー・ツアー 平成 19 年 8 月 4 日（土）～9 月 9 日（日）5 週間・ホームステイ
② ウィンター（サマー）・スタディー・ツアー 平成 20 年 2 月 9 日（土）～3 月 15 日（日）5 週間・ホームステイ
 3. 実施内容：IELI でのティーチング研修、アデレード市内の小・中・高等学校での授業実習およびティーチャー・アシスタント、ホームステイ等
 4. 募集人数：①、②とも各 15 名程度（希望者多数の場合は別途本学の規準により選考する）
 5. 研修：e-Learning およびライブビデオによる TeCK（フリンダーズ大学の教員が関西外大の学生を直接指導）を受講すること。（①平成 19 年 6 月 14 日（木）、21 日（木）、28 日（木）、7 月 3 日（木）、12 日（木）、19 日（木）18:00～19:30、90 分×6 コマ、②平成 19 年 12 月 6 日（木）、13 日（木）、20 日（木）、平成 20 年 1 月 10 日（木）、17 日（木）、24 日（木）18:00～19:30、90 分×6 コマ）
 6. 参加費用：45 万円程度
- ※ 募集申込み期間等については、教職英語教育センターに別途掲示する。

Ⅱ 研修事業

E-1 / E-2 / E-3

小学校英語教育指導者養成研修・小中一貫英語教育指導者

養成研修（ベーシック講座）

KW：「歌って踊れる英語教員」

小学校英語教育、小中一貫英語教育を指導・推進するために必要な指導技術（チャンツ、歌、TPR、ゲーム、ドラマ、ストーリーテリング等）を習得するとともに、各種教材・教具やカリキュラムの開発を行う。また、小学生が初めて出会う英語を担当するという観点から、参加者の発音やコミュニケーションスキルを徹底的にブラッシュ・アップする。研修①は小学校への派遣前の本学学生のみが対象であるが、研修②、③は現職の小学校、中学校、指導主事等 20 名が参加する中で、希望する学生を受講させるため、現職教員等のスキルや知見を得たり、交流を深めるための絶好の機会となる。



1. 研修期間：①平成 19 年 4 月 21 日（土）、28 日（土）、5 月 12 日（土）、19 日（土）
90 分×2 コマ×4 回（時間は別途指示）本学学生のみを対象
②春季研修：平成 19 年 6 月 2 日（土）、9 日（土）、16 日（土）、23 日（土）、30 日（土）
9:30～15:00 90 分×3 コマ×5 回 現職教員等 20 名および本学学生対象
③秋季研修：平成 19 年 11 月 10 日（土）、24 日（土）、12 月 1 日（土）、8 日（土）、
15 日（土） 9:30～15:00 90 分×3 コマ×5 回 現職教員等 20 名および本学学生対象
2. 研修内容：指導技術の育成（歌、リズム・チャンツ、フォニックス、ゲーム、ドラマ、ストーリーテリング、TPR、教材・教具の作成、TP・カリキュラムの開発研究等）
3. その他：受講修了者には修了証を発行。

F

小学校英語教育指導者養成研修・小中一貫英語教育指導者養成研修（アドバンスト講座）

KW：「もっと歌って踊って（よりハイレベルな英語活動の創出）」

ベーシック講座の受講修了者および認定試験合格者を対象に実施する講座で、文字指導やフォニックス、ミニドラマ、スキット、ロールプレイ等の指導方法やスキルを習得する。また、授業運営や **affirmative discipline** 等に係わるマネジメント研修も併せて実施する。本研修講座は、現職の小学校、中学校、指導主事等 20 名が参加する中で、希望する学生を受講させるため、現職教員等のスキルや知見を得たり、交流を深めるための絶好の機会となる。



1. 研修期間：平成 19 年 7 月 31 日（月）、8 月 1 日（火）、8 月 2 日（水）9:30～15:00
90 分×3 コマ×3 回 現職教員等 20 名および本学学生対象
2. 研修内容：指導技術の育成（フォニックス、ゲーム、ドラマ、ストーリーテリング、ロールプレイング、Show and Tell、インタビュー、教材・教具の作成、TP・カリキュラムの開発研究等）
3. その他：受講修了者には修了証を発行。

G-1 / G-2

小学校英語教育指導者・小中一貫英語教育指導者認定試験

KW：「キャリア・アップを目指して」

小学校英語教育指導者養成研修・小中一貫英語教育指導者養成研修（ベーシック講座）修了者を対象に、英語運用能力と実技指導能力に関する検定試験を実施し、本学が別途定める一定の規準を達成した者に対して小学校英語教育（小中一貫英語教育）指導者認定証を交付する。

1. 試験日程：①夏季筆記試験 平成 19 年 7 月 7 日（土）9:30～10:30 筆記試験とリスニング・テスト
 - ① 夏季実技試験 平成 19 年 7 月 21 日（土）9:30～（筆記試験合格者を対象に一人あたり 30 分の実技試験、インタビュー、模擬授業等を実施）
 - ② 冬季筆記試験 平成 20 年 1 月 12 日（土）9:30～10:30 筆記試験とリスニン

グ・テスト

- ③ 冬季実技試験 平成 20 年 1 月 26 日 (土) 9:30～ (筆記試験合格者を対象に一人あたり 30 分の実技試験、インタビュー、模擬授業等を実施)
2. 試験内容:①筆記試験:読むこと、書くこと、聞くことについて、英検 2 級、TOEFL400 点レベルの問題を出題。
②実技試験:インタビュー・テスト、歌、チャンツ、TPR、ゲーム、ストーリーテリングに関するタスク・ベースの試験を実施。
3. その他:合格者には小学校英語指導者認定証を発行。

H-1 / H-2

TESOL e-Learning Course @ Kansai Gaidai (TeCK: 関西外大

TESOL 講座)

KW:「外大留学で TESOL を習得 (90 分英語漬け)」

本学とフリンダース大学 IELI とが協同開発した TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) プログラムを、IELI の TESOL 熟練教員がライブ・ビデオ講義で関西外大の学生を指導。また、ライブ・ビデオ講義内容に関する課題をインターアクティブな FLO (Flinders Online Learning) によりリアルタイムで



学習することにより、講義内容のよりよい理解と定着を図る。また、海外教職英語研修 (D) に参加を希望する者は、原則として、本研修講座を受講する。

1. 研修期間:①春季研修 平成 19 年 6 月 14 日 (木)、21 日 (木)、28 日 (木)、7 月 5 日 (木)、12 日 (木)、19 日 (木) 18:00～17:30 90 分×6 コマ
②秋季研修 平成 19 年 12 月 6 日 (木)、13 日 (木)、20 日 (木)、平成 20 年 1 月 10 日 (木)、17 日 (木)、24 日 (木) 18:00～19:30、90 分×6 コマ
2. 研修内容:四技能の効率的・実践的なティーチングスキル、クラスルーム・マネージメント、言語習得理論等
3. その他:受講修了者には修了証を発行。

D-1 / D-2

海外教職英語研修（海外授業実習研修・海外 TA 研修）※

※ D 海外教職英語研修（海外授業実習研修・海外 TA 研修）派遣事業と同様

KW「オーストラリアで日本を教える（海外教育実習）」

アデレード市内（サウス・オーストラリア州）の小・中・高等学校で、日本語や日本文化等を現地オーストラリアの児童生徒に教えるとともに、現地日本人教員の TA として授業の補佐・支援を行う。フリンダーズ大学 IELI（Intensive English Language Institute）およびサウス・オーストラリア州政府教育省との連携協定に基づき



教職に特化し実施する海外派遣プログラムで、IELI をベースにティーチング研修、授業準備、学校訪問、授業参観、授業実習が組み込まれている 5 週間の短期集中プログラムである。

1. 派遣先：フリンダーズ大学 IELI、アデレード市内の小・中・高等学校
2. 派遣期間：
 - ① サマー（ウィンター）・スタディー・ツアー 平成 19 年 8 月 4 日（土）～9 月 9 日（日）5 週間・ホームステイ
 - ② ウィンター（サマー）・スタディー・ツアー 平成 20 年 2 月 9 日（土）～3 月 15 日（日）5 週間・ホームステイ
3. 実施内容：IELI でのティーチング研修、アデレード市内の小・中・高等学校での授業実習およびティーチャー・アシスタント、ホームステイ等
4. 募集人数：①、②とも各 15 名程度（希望者多数の場合は別途本学の規準により選考する）
5. 研修：e-Learning およびライブビデオによる TeCK（フリンダーズ大学の教員が関西外大の学生を直接指導）を受講すること。（①平成 19 年 6 月 14 日（木）、21 日（木）、28 日（木）、7 月 3 日（木）、12 日（木）、19 日（木）18:00～19:30、90 分×6 コマ、②平成 19 年 12 月 6 日（木）、13 日（木）、20 日（木）、平成 20 年 1 月 10 日（木）、17 日（木）、24 日（木）18:00～19:30、90 分×6 コマ）
6. 参加費用：45 万円程度

※ 募集申込み期間等については、教職英語教育センターに別途掲示する。

Ⅲ 交流事業

I 小学生学びング・キャンパス@関西外大

KW:「触れて、話して、試して」

外大祭実施期間中に枚方市内の小学生をキャンパスに招待し、国際交流部が実施する「インターナショナル・フェスティバル」を中心に、ツアーキャンパスを企画し、児童生徒が学校で学んでいる英語を実際に使ったり、外国の人々や文化と直接触れあう体験活動の機会を提供する。プログラムの企画立案、実施・運営を通じて、教育プログラムの企画・運営力を育成する。また、市内の児童生徒や地域住民との触れあいを通じて、地域貢献を推進する。



1. 実施日時：平成 19 年 11 月 1 日（木）～3 日（土）11:00～15:00
2. 実施内容：インターナショナル・フェスティバル（ワールド・ブース、ファッション・ショー等）、英会話教室、各種ゲーム、キャンパスツアー（英語オリエンテーリング）等
3. その他：平成 18 年度参加者数（小中学生 214 名、保護者 250 名）

J 中学生学びング・キャンパス@関西外大

KW:「英語の可能性・能力を引き出そう」

本学の人的・物的な環境を活用し、枚方市内の中学生の外国語（英語）教育および国際理解教育の推進を支援するための各種プログラムを企画、実施する。プログラムの企画立案、実施・運営を通じて、教育プログラムの企画・運営力を育成する。また、市内の児童生徒や地域住民との触れあいを通じて、地域貢献を推進する。

1. 実施日時：平成 19 年 6 月、10 月、2 月
2. 実施内容：中学生リーディング・コンテスト、英語よろず相談所、英語の発音クリニック、中学生ドラマ・コンテスト等



中学生サマー・セミナー「英語漬け宿泊特訓道場@関西外大」

KW:「夏だ、チャンスだ、チャレンジだ！」

夏休みを利用し、大阪府内の中学生 20 名を対象に、本学キャンパスと国際交流セミナーハウスで、一泊二日の「宿泊英語漬け特訓道場」を実施する。中学生と寝食行動をともにすることで、より深い生徒（人間）理解を促すとともに、人間関係構築力を育成する。なお、二日間で実施するプログラムは全て英語を用いて行う。



1. 実施日時：平成 19 年 8 月 2 日（木）、3 日（金）、4 日（土）一泊二日
2. 実施内容：英語劇の作成と発表、バスケットボール、フリスビー等の軽スポーツ、インターナショナル・クッキング、映画鑑賞、天体観測、インターネット研修等

IV 支援事業

L

スチューデント・メンター事業 (Student Mentor) 「高校生 TOEFL スキルアップ講座」

KW: 「教え・学ぶ」

スチューデント・メンター事業 (Student Mentor : 良き学生指導者) は、府立高校生を対象に、高校生の飛躍的な英語力アップ (TOEFL のスコアアップ) を目的として、スチューデント・メンターが一斉学習やグループ、個別学習等で、直接高校生を指導するプログラムである。本プログラムでは、大学での週 1 回のスクーリングと、電子メールでの日常的な英語学習支援を組合せ実施する中で、教職をめざす学生の英語指導力の育成と、より高度な教育実践力を育成すると同時に、教えることにより、スチューデント・メンター (大学生) 自信が、確かな英語力を育成することが期待される。



1. 実施日時 : TOEFL 受験とスクーリング 平成 19 年 9 月 22 日 (TOEFL 受験)、10 月 6 日、13 日、20 日、20 日、11 月 10 日、11 月 24 日、12 月 1 日 (TOEFL 受験) TOEFL 受験以外は 90 分×2 コマのスクーリングを実施。時間帯については別途指示。
2. 実施内容 : TOEFL 受験対策に係わるスクーリングと電子メールによる個別学習支援

M

インターネット・ラーニング・サポート事業 (ILS)

KW: 「つながる喜び、学ぶ喜び」

小・中・高等学校の教室と関西外大をインターネットで結び、ライブ・ビデオ・ディスカッション等の遠隔協同学習を行うためのプログラムである。インターネット上でスカイプなどのコミュニケーション・ツールを使い、授業以外にも放課後の個別学習支援や、不登校や保健室登校などの問題を抱えている児童生徒の学習支援等、双方向型の課題解決学習や学習支援活動を行う。



1. 実施日時：ILS を利用する学校と調整をし、決定する。(月から金までの授業日)
2. 実施内容：ライブ・ビデオ・ディスカッション、チャット、メール交換等による学習支援や授業支援

N マルチメディア教材研究開発

KW：「物づくりは人づくり」

教職を専攻している学生と小・中・高等学校の現職英語教員が協同で小学校英語教育、中学校英語教育、高等学校英語教育で効果的に活用することができる各種教材を研究開発する。開発した教材は、授業を実施する中で検証するとともに、ライブラリー化し教材の普及を図る。特に、イラストが得意、パソコンが得意、声がきれい・・・などの秀でた能力を有する学生の参加が望まれる。



1. 実施日時：教職ゼミナール等との連携で実施する。(通年)
2. 実施内容：ビデオ教材等のマルチメディア英語学習教材の作成とライブラリー化。授業での使用と検証。

V その他

教職英語教育フィールド・ワーク

教職関係科目（ゼミナールⅠ・Ⅱ、英語科教育法、外国語教育実践等）で、授業の一環として、地域の小・中・高等学校を訪問し、フィールド・ワーク（授業参観や授業支援等）を行う。学校教育に対する理解を深めるとともに、教職を目指す学生の方向付け・動機付けを行う。



1. 実施日時：授業との連携で適宜。（通年）
2. 実施内容：授業参観、授業支援等。

関西外国語大学 学生人材バンク派遣事業 実施要項

関西外国語大学 教職英語教育センター

関西外国語大学教職英語教育センターは、本学の教員養成に係わる環境整備・強化の一環として、関西外国語大学学生人材バンク派遣事業（SOD: Kansai Gaidai Student “on demand”、SODI: Kansai Gaidai Student “on demand” International : 以下、「本事業」という。）を主催し、本事業に係わる各種プログラム及び、本事業の推進に係わる各種教育機関等との連携・調整を行う。

1. 趣 旨

- (1) 外国語教育および国際理解教育に係る本学の人的、物的、教育的資源や環境、教育研究力、教育実践力等を広く地域社会へ還元することにより、枚方市小中一貫英語教育特区事業の推進支援をはじめとする地域社会の国際化に寄与する。
- (2) 本学教職課程に係る教育環境の強化・整備を行い、教職に対する強い使命感や優れた実践力を有する中高英語教員および小学校英語教育を担当することができる能力や豊富な実践経験を有する小教員を養成する。
- (3) 英語教育や国際理解教育等に係る現職教員の資質・能力の一層の向上を図り、英語教育および地域の国際化の推進に寄与する。

2. 目 的

- (1) 教職に対する強い使命感の育成

教職課程履修の早期段階から、学校教育現場へ学生を派遣し、英語教育等の補佐、支援を行うなど、児童生徒や教職員との触れあいを通じ、直接的・系統的な学校教育体験を積み重ねることにより、学校教育活動全般についての理解を深めさせるとともに、教職に対する強い使命感や責任感を育成する。
- (2) 教職に関する優れた実践力の育成

学校教育現場へ年間を通じ学生を派遣し、授業の補佐・支援を中心とする各種学校教育活動に関わり合いを持たせる中で、児童生徒理解や教育課題に対する課題解決能力をはじめ、教科指導、生徒指導、学級指導等の教職に関する実践力を育成する。

(3) 英語運用能力の育成

教えるための英語力として、教職課程を履修する学生、現職小学校教員、現職中高等学校英語教員それぞれに応じた到達目標を示し、本事業を実施する中で、必要とされる英語運用能力の育成を図る。

(到達目標)

TOEFL550 点以上、TOEIC730 点以上、英検準 1 級以上

(4) 英語授業力の育成

本事業を実施する中で、授業設計、教材開発、教授法（指導法）、評価法、授業分析法、授業経営等、英語の授業を最適化するために必要な英語授業力を重点的・系統的に育成する。

(5) 人間関係構築力の育成

教職課程を履修している学生が、学校教育現場で年間を通じ児童生徒と直接触れ合ったり、教職員と活動を共にすることにより、様々なレベルで円滑な人間関係を構築することができる能力を育成する。

(6) 小中一貫英語教育のカリキュラムおよび教材等の研究・開発

枚方市小中一貫英語教育特区事業の推進を支援するために、従来の中学校レベルでの英語教育の在り方を再構築し、小中一貫英語教育の新規フレームワークを策定する等、小中一貫英語教育のカリキュラム、指導法および教材・教具等の研究・開発を行う。

(7) 地域国際化の推進支援

教職課程を履修している学生が、地球的視野に立ち、地域社会の中で具体的な行動をすることができる資質・能力を育成するとともに、交換留学生の学校訪問や交流会等により、地域の小中学校の英語教育や国際理解教育を支援・推進するとともに、本事業への地域住民の積極的な参加を促し、地域の国際化を一層推進する。

3. 内 容

- (1) 小学校英語活動、小中一貫英語教育、及び国際理解教育等に係る授業支援
- (2) 中・高等学校の英語教育および国際理解教育等に係る授業支援
- (3) 児童生徒の個別学習支援
- (4) その他学校教育活動に係る教育支援

4. 事業運営組織および事業予算

(1) 運営委員会

本事業の運営・推進に係わる実務は、教職英語教育センター所長を長とし、教職英語教育センター運営委員からなる運営委員会が行う。

(2) 事務局

本事業の実施に係わる予算および事業事務処理等については、本学教務部が行う。

(3) 学生人材バンク派遣事業予算

本事業の運営・推進に係わる予算は、教職英語教育センターに配当される予算により執行するものとする。

5. その他

(1) 参加者の選考

参加を希望する学生は本学所定の選考基準を満たし、オリエンテーションおよび教職英語教育センターが実施する研修講座を受講するものとする。

なお、参加者の選考については、セメスター毎に本学が別途定める書類審査および面接選考により実施する。

(2) オリエンテーション及び研修

学生人材バンク派遣事業に登録された学生は、本学所定のオリエンテーションおよび研修を受講する。

(3) 単位認定及び修了証等の交付

本事業は教職課程の強化・整備の一環として実施するもので、派遣される小・中・高等学校等で一定時間の活動を行った場合には、活動実績報告書に基づき、単位の一部として認定する（60時間2単位）とともに、研修修了証および活動実績証交付の対象とする。

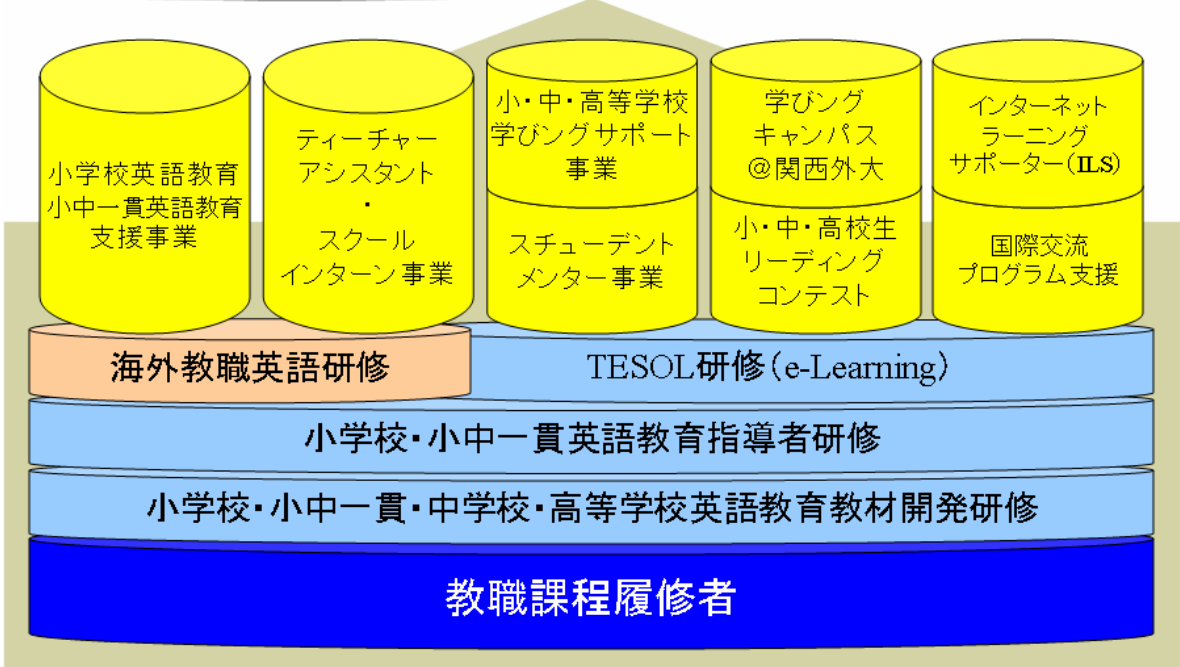
(4) 事業参加係わる保険等

本事業に参加する学生には、本学が一括して加入する団体保険を適用するものとする。

(平成19年4月1日改定)

関西外国語大学学生人材バンク事業

教師力・教育実践力・人間関係構築力・英語運用能力



関西外国語大学教職英語教育センター

教職関係	現職教員・小中高校生関係	教職課程専攻学生関係	
<input checked="" type="checkbox"/> 教育実習 教員採用 ガイダンス カウンセリング 研修・合宿等 ピア・サポート プログラム 教師力育成 リレー講座	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校・中学校・高等学校 英語教育研修講座 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <input checked="" type="checkbox"/>小学校英語活動 指導者研修講座 ①ベーシック講座 ②アドバンス講座 </div> <div style="width: 45%;"> <input checked="" type="checkbox"/>中・高等学校 英語教員 研修講座 ①大阪府 ②大阪市 </div> </div> <input checked="" type="checkbox"/> 英語教育改善研究会	<input checked="" type="checkbox"/> 学生人材バンク 派遣事業 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <input checked="" type="checkbox"/>小学校英語活動 支援 </div> <div style="width: 20%;"> <input checked="" type="checkbox"/>校方市小中一貫 英語教育特区 支援 </div> <div style="width: 20%;"> <input checked="" type="checkbox"/>インターネット・ サポート事業 ラーニング </div> <div style="width: 20%;"> 中・高校生セミナー </div> </div>	
<input checked="" type="checkbox"/> TESOL(TEFL/TESL) 海外研修プログラム			
大学院 言語教育コース	<input checked="" type="checkbox"/> 中・高校生英語コンテスト 英検対策セミナー	<input checked="" type="checkbox"/> 教材研究 開発事業	関西外大学びんぐ サポート事業
<input checked="" type="checkbox"/> 教職課程(教職関係科目・ゼミナールⅠ・Ⅱ)			

「関西外国語大学学校教育支援人材派遣事業」 実施要項

関西外国語大学 教職英語教育センター

関西外国語大学教職英語教育センター（以下、「センター」という。）は、本学の教員養成に係わる環境整備・強化の一環として実施する、関西外国語大学学生人材バンク派遣事業（SOD: Kansai Gaidai Student “on demand”、SODI: Kansai Gaidai Student “on demand” International : 以下、「人材バンク」という。）により、関西外国語大学学校教育支援人材派遣事業（Kansai Gaidai Teaching Assistant Program : 以下、「KTAP」という。）を実施するとともに、TAKの運営・推進に係わる各種教育機関等との連携・調整を行う。

1. 趣 旨

センターは、関西外国語大学と連携協定を結んでいる教育委員会等の教育機関との実質的な教育連携の推進を図るとともに、本学教職課程に係る教育環境を充実、強化するために、KTAPを主催し、教職を嚮望している学生をティーチング・アシスタントとして連携教育機関へ派遣し、地域の学校教育活動を支援する。

なお、KTAPは、文部科学省の現代的教育ニーズ取り組み支援プログラム（以下、「現代GP」とよぶ。）の一環として実施するものである。

2. 目 的

センターは派遣先教育機関との連携協力のもと、学生の地域教育活動への積極的な参加を促し、以下の能力を有する優秀な人材の育成を図る。

- (1) 教職に対する強い使命感の育成。
- (2) 教職に関する優れた実践力の育成。
- (3) 人間関係構築力の育成。
- (4) 学校教育に対する深い理解と、教育課題解決能力の育成。

上記目的を達成するために、TAKにより派遣される学生（以下、「TA」とよぶ。）は、本学所定の研修およびガイダンスを受講するとともに、派遣先教育機関の長の指導・監督のもと、各種学校教育活動の支援等に従事する。

3. 実施内容等

TAは、派遣先教育機関の長（校長または校長の委任を受けた教諭等）の指揮・監督のもと、以下の教育支援活動に従事する。

- (1) 教科指導支援
- (2) 学習指導支援
- (3) 生徒指導支援
- (4) 学級指導支援
- (5) 教科外活動支援
- (6) その他、KTAPの趣旨、目的に合致した学校教育活動支援

4. 派遣する学生

- (1) TAは、教職に対する熱意と見識を有する者で、センター長が推薦する者とする。
- (2) TAは、本学所定の研修及びガイダンスを受講・修了する。
- (3) 原則として、半日単位での派遣が可能となるよう時間割等を調整するものとする。
- (4) TAの服務については、地方公務員法第六節に準じた服務規定を適用する。

5. 実施期間

原則として、本学課業期間中とし、半期毎の継続的な派遣を行う。

なお、派遣回数や派遣時間帯等については、TAと派遣先機関との協議により決定する。

6. 派遣に係わる諸経費等

- (1) TAの派遣に係わる交通費については、本学所定の算出に基づきセンターが支給する。
- (2) KTAPに係わるボランティア団体保険等については、センターが加入し支払うものとする。

7. 申請と派遣の決定

- (1) センター長は、別紙様式1(TAK希望調書一覧)により、TAKを希望する連携教育機関長あて通知する。
- (2) 連携教育機関の長は、所管の派遣先機関等を決定し、別紙様式2(派遣先機関等決定通知書)により、センター長あて通知する。
- (3) センター長および連携教育機関の長は、別紙様式1、2を審査し、TAの派遣を決定する。

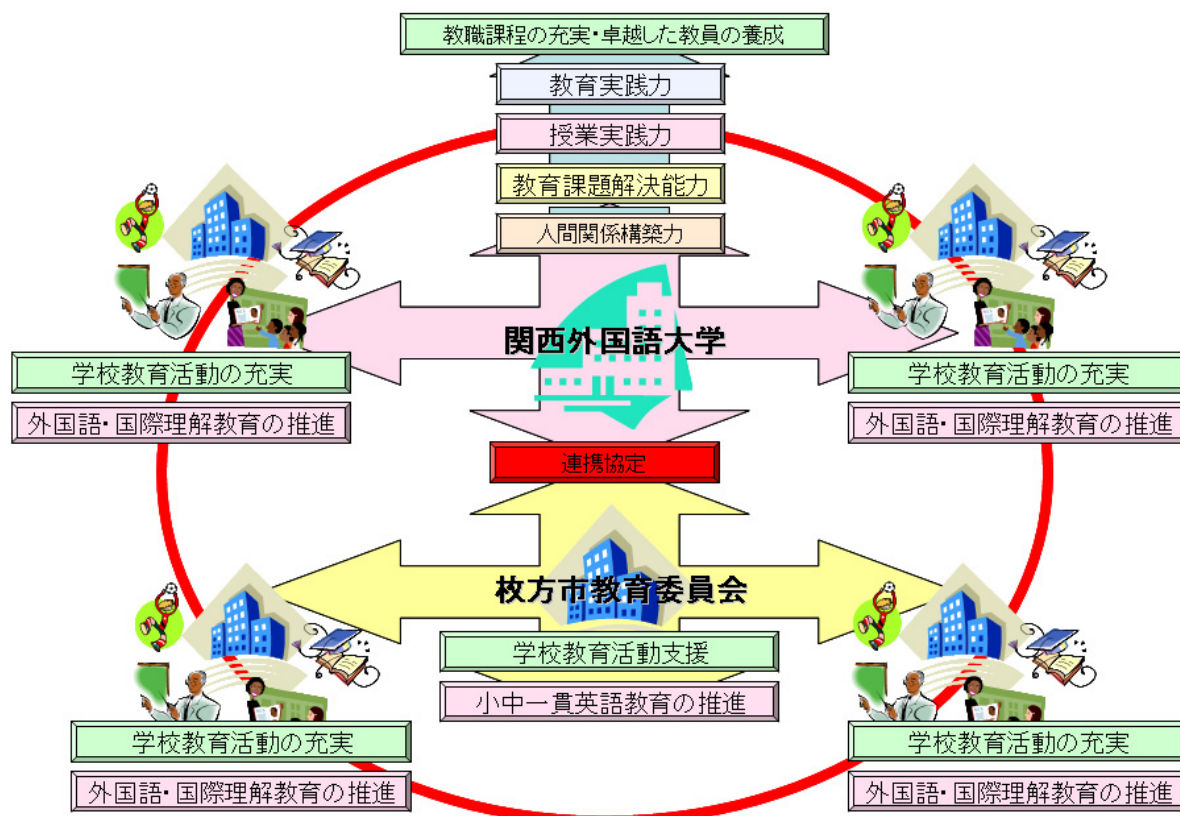
8. 実施方法等

- (1) センター長は、派遣先機関を訪問するなど、連携教育機関及び派遣先機関の長と、KTAPの適切な実施についての協議を行う。
- (2) 派遣先機関の長は、TAの効果的な活用を促進するための環境・体制を整備する。
- (3) 派遣先機関の長は、授業等において、TAが教員等と連携して教育活動に従事することができるよう指導助言及び評価を行う。

- (4) 派遣先機関の長は、活用実績報告書（別紙様式 3）を連携教育機関の長を通じ、センター長あて提出する。
- (5) KTAP の円滑な実施に係わる問題事象等の処理については、センター長、連携教育機関及び派遣先機関の長が速やかに協議し、解決を図るものとする。
- (6) 関西外国語大学は、履修規程の定めるところにより、TA の単位認定を行う。

（平成 19 年 4 月 1 日）

関西外国語大学学校教育支援人材派遣事業



「平成 19 年度関西外国語大学学生人材バンク派遣事業への登録について

- 教職を専攻している 3 年生、4 年生は、時間割上可能な限り半日（1, 2, 3 限、3、4、5 限）または一日の「空き」時間帯を確保すること。
- 教員採用試験の開始時期までに一定の成果（派遣の時間、修了証等）を出すことができるよう（セールスポイントを作ることができるよう）計画を立てること。
- 参加するプログラム番号（A～N）を登録票に記入すること。プログラムによっては、実施時期で枝番号（-1, -2 等）が指定されているものがある。枝番号も併せて記入すること。
- 参加に際して、特にアピールすべき点がある場合は、具体的に記入すること。
- 登録票は、平成 19 年 4 月 11 日（水）17:00 までに教職英語教育センターのカウンターまで提出すること。
- 参加の決定、選考、各プログラムのオリエンテーションや研修等については、別途指示する。
- 登録票に記載する個人情報等については、本プログラムの円滑な実施および推進のためにのみ使用するものである。
- 本件にかかわる個人情報等については、本学の規定に従って厳重に管理する。
- 本件についての問い合わせは、教職英語教育センターまで。

